

皮膚科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の  
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究への匿名化情報の提供を実施しております。この研究は、匿名化されたカルテ情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] Multi-institutional Retrospective Analysis of Acral Lentiginous Melanoma Treated with Combination Immune Checkpoint Blockade

（免疫チェックポイント阻害薬併用療法を行った末端黒子型悪性黒色腫の多施設共同後方視的解析）

[提供を行う機関名・長の氏名] 北海道大学病院 病院長 渥美 達也

[研究責任者・所属] GINO K. IN, MD, MPH

南カリフォルニア大学

NORRIS COMPREHENSIVE CANCER CENTER

[研究の目的] 抗 PD-1/PD-L1 抗体および抗 CTLA-4 抗体を含むチェックポイント阻害剤を併用した全身療法を必要とする末端黒子型黒色腫患者さんの治療効果の検討及び効果予測を可能にする臨床情報の探索です。

[研究の方法]

対象となる患者さん

末端黒子型悪性黒色腫の患者さんで、2010年から2022年の間に、当院で抗 PD-1 抗体と抗 CTLA-4 抗体の併用療法を少なくとも1サイクル受けた方

利用する検体およびカルテ情報

検体：なし

カルテ情報：患者さんの背景情報（原発部位、治療時のパフォーマンス ステータス、治療時の日付、治療時のステージ、先行治療、転移部位、治療ライン、最良奏効、奏効期間、ドライバー変異の有無など）

[研究実施期間]

実施許可日～2022年12月31日（登録締切日：実施許可日）

#### [個人情報の取り扱い]

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して（匿名化して）南カリフォルニア大学に電子的な方法で提供されます。南カリフォルニア大学においては、HIPAA（Health Insurance Portability and Accountability Act（「医療保険の携行性と責任に関する法律」））に準拠した方法で保存され、ヒト資料を用いた研究に関する特定の訓練と認定を受けた研究者によって管理されます。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

#### [問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院皮膚科 担当医師 柳 輝希（皮膚科：講師）

電話 011-706-7387 FAX 011-706-7820